

## 北斗市 “きじひき高原” メロディーロード

Kijihiki Highland Melody Road in Hokuto

情報システム部 橋場 参生  
環境エネルギー部 保科 秀夫

### ■支援の背景

北海道新幹線の開業を2016年3月に控えていた北斗市では、観光名所「きじひき高原」の絶景や自然を多くの方々に楽しんでもらおうと、高原中腹の市道にメロディーロードの整備を計画しました。このメロディーロードは、車で走行すると路面とタイヤの摩擦音が音楽となって聞こえてくる道路施工技術で、当场と(株)篠田興業が共同で開発し、特許を取得した技術です。

北斗市からの発注を受けた地元業者が、(株)篠田興業の技術指導を受けて、市ゆかりの2曲を施工する運びになったことから、共同開発機関として、このメロディーロードの施工を支援しました。

### ■支援の要点

1. 施工曲の音響分析
2. メロディーロードの設計
3. 特許取得技術の広報



きじひき高原メロディーロード案内板



車内からの走行風景

### ■支援の成果

1. 北斗市の「きじひき高原」にメロディーロードが完成し、2015年7月に開通しました。
2. 往路には、北斗市出身の歌手・三橋美智也の「いいもんだな故郷（ふるさと）は」が、復路には、詩人・三木露風が北斗市滞在中に作詞した「赤とんぼ」が施工されています。
3. 道内のメロディーロードは、これまで標津町に試験施工された「知床旅情」だけでしたが、この度北斗市で採用されたメロディーロードが、北海道初の正式施工となりました。
4. 北海道新幹線が2016年3月に開業し、道内外の方々を楽しめるメロディーで迎えています。

(株)篠田興業 標津郡標津町南2条東1丁目2番1号 Tel. 0153-82-2179  
北海道北斗市

※本支援で使用した低・高周波対応騒音計測システムは、JKA補助事業により整備されました。